

ひとの思いをちからに。

1/14



ありがとう70周年



2012年度 第2四半期 決算概要



2012年10月25日
日野自動車株式会社
代表取締役社長
白井 芳夫

写真:日野デュトロ 70周年記念特別仕様車



将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公表の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。

同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公表してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。



報告内容

1. 2012年度上期の実績
2. 2012年度通期の見通し
3. トピックス紹介

1. 2012年度上期実績総括 <販売・損益の状況>

4/14



- ・国内：復興需要、エコカー補助金、新小型トラックの拡販等により想定より上ブレ。
- ・海外：タイ、インドネシアを中心とした新興国の堅調な内需に支えられ台数増。

<販売の状況>

(単位:千台)

	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
日本	19.6	15.2	+ 4.4	+ 29.2%
海外	56.1	41.0	+ 15.1	+ 36.8%
グローバル	75.7	56.2	+ 19.5	+ 34.7%
トヨタ車	85.7	63.2	+ 22.6	+ 35.7%

<売上・損益の状況>

(単位:億円)

	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
売上高	7,454	5,757	+ 1,697	+ 29.5%
営業利益	297	149	+ 148	+ 99.3%
当期純利益	185	6	+ 179	31.2倍
配当金 <small>(1株当たり)</small>	8円	3円	+ 5円	2.7倍

2. 2012年度通期見通し <経営環境認識>

5/14



【足元の経営環境】

日本:

- ・堅調な復興需要
- ・エコカー補助金終了

海外:

- ・欧州信用不安、中国景気減速 ⇒ 新興国への波及も懸念
- ・為替(円高、ユーロ安)

好転材料は乏しい

外部環境を注視しながら対応



2. 2012年度通期見通し <販売・損益の状況>

- ・国内：上期の上ブレ分を反映し、修正。
- ・海外：国別にバラツキあるが、販売台数は維持。

<販売の状況>

(単位:千台)

		12年度見通し		11年度 実績	増減(率)	
		修正計画	従来計画		従来計画比	昨年度実績比
日本		40.0	39.0	36.9	+ 1.0 (+2.6%)	+3.1 (+ 8.4%)
	海外	114.0	114.0	91.6	- (-)	+ 22.4 (+ 24.5%)
グローバル		154.0	153.0	128.5	+ 1.0 (+ 0.7%)	+25.5 (+ 19.9%)
トヨタ車		185.1	178.5	153.3	+ 6.6 (+ 3.7%)	+ 31.8 (+ 20.8%)

<売上・損益の状況>

(単位:億円)

	12年度見通し		11年度 実績	増減(率)	
	修正計画	従来計画		従来計画比	昨年度実績比
売上高	14,800	14,800	13,146	- (-)	+ 1,654 (+ 12.6%)
営業利益	530	470	375	+ 60 (+ 12.8%)	+ 155 (+ 41.2%)
当期純利益	330	280	163	+ 50 (+ 17.9%)	+ 167 (2.0倍)
配当金(1株当たり)	16円	10円	8円	(+60%)	(2.0倍)

3. 中期経営計画 <概要>

7/14



中計（12年4月に公表）：

- ・ 海外に軸足を置いた成長戦略
- ・ 変化する経営環境の中でも高収益をあげるための構造改革・体質改善

市場適格車の開発

グローバル生産体制の構築

中計の柱を
着実に推進

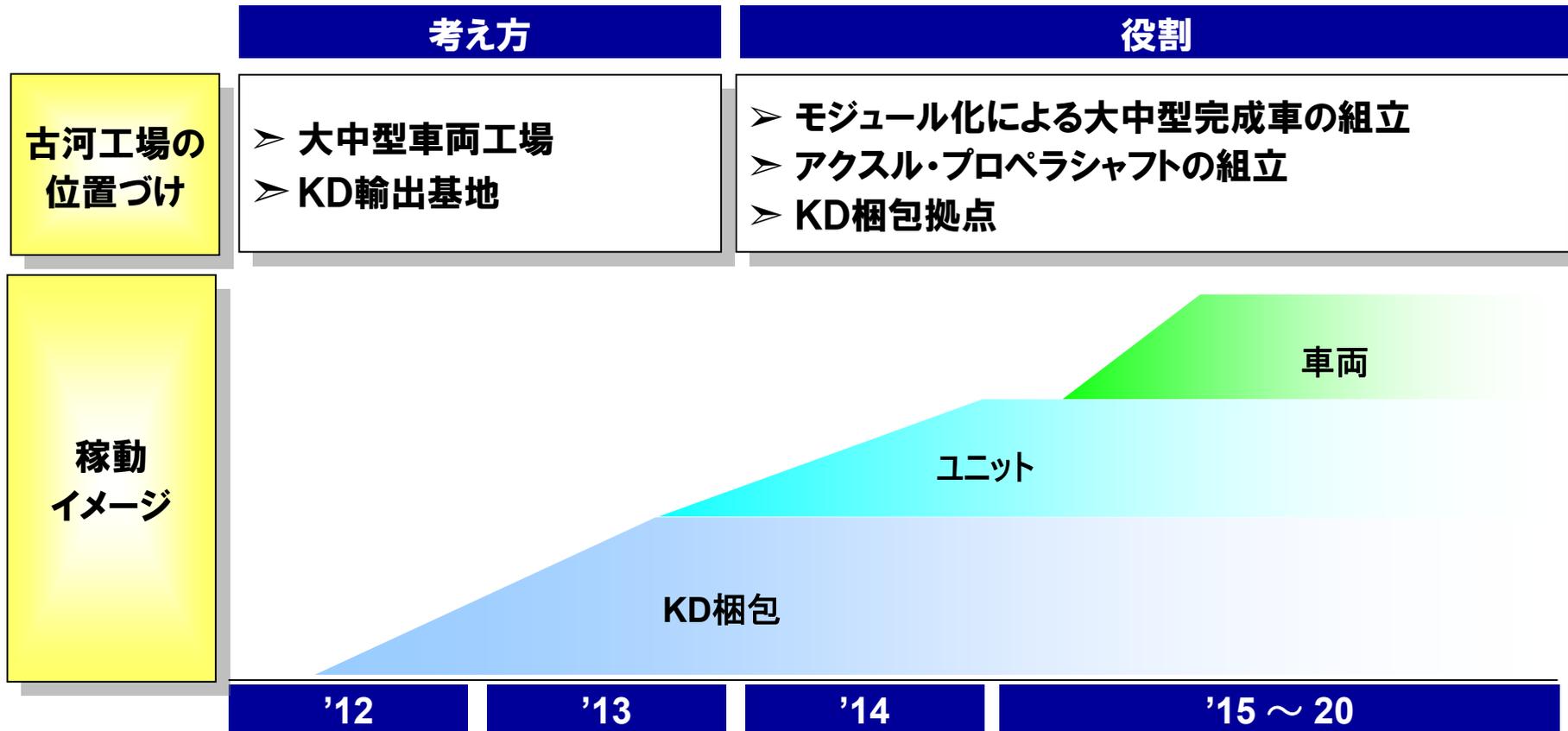
環境技術の開発

トータルサポート強化

3. トピックス紹介① <グローバル生産体制構築：古河工場> ^{8/14}



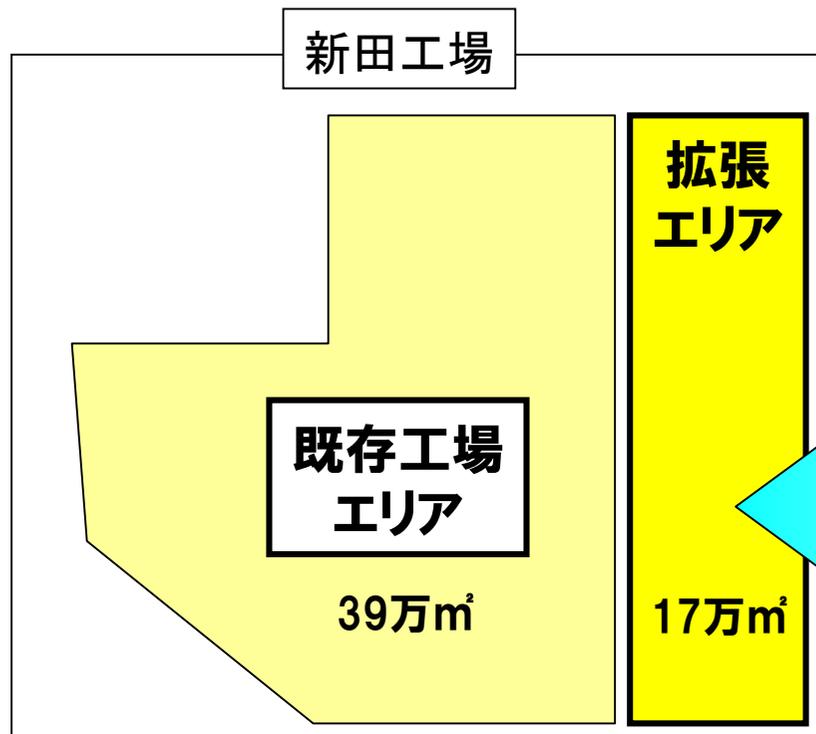
- ・ 12年5月に稼動開始（タイ向け）
- ・ 10月からインドネシア向けKD出荷開始
- ・ 今年度中にアクスル工場の着工を予定



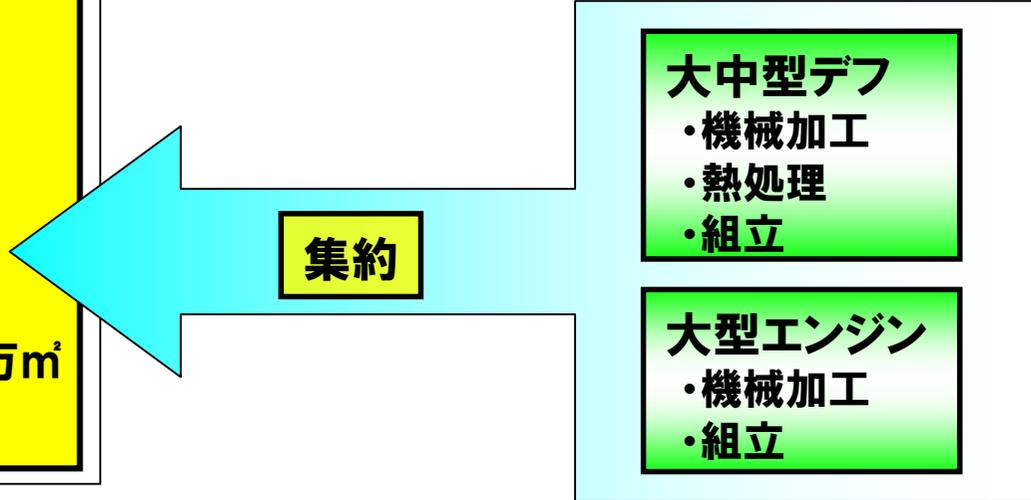
3. トピックス紹介② <グローバル生産体制構築：新田工場> ^{9/14}



	考え方	役割
新田工場の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> > ユニット工場 	<ul style="list-style-type: none"> > エンジン、トランスミッション、デフキャリアの一貫生産(鋳造・機械加工・熱処理) > 内製粗型材の海外への供給拠点



- ・隣接地に拡張、土地の予約契約を締結。
- ・デフセンターを建設し、14年度前半に稼動開始を目指す。
- ・大型エンジン工場は15年度以降の稼動を検討中。

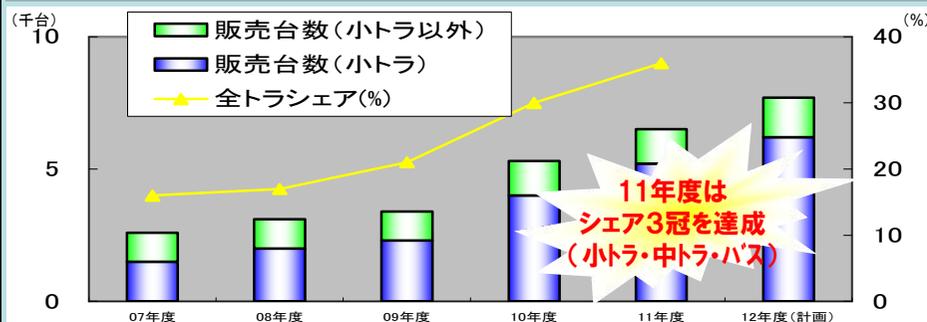


3. トピックス紹介③ <グローバル生産体制構築:マレーシア> ^{10/14}



製造事業体「日野マレーシア製造(株)」を設立し、生産を主体化（従来外部委託）

小トラを中心とした販売増により、
インドネシア・タイに次ぐ 第3の柱に成長



生産を主体化

供給力の確保
原価低減の推進
納期の短縮

グローバル生産体制
(構築中)

アジアの生産体制

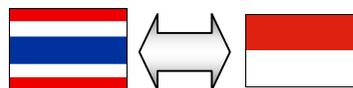


相互補完

地域中核生産拠点

タイ

インドネシア



マレーシア



他国

他国

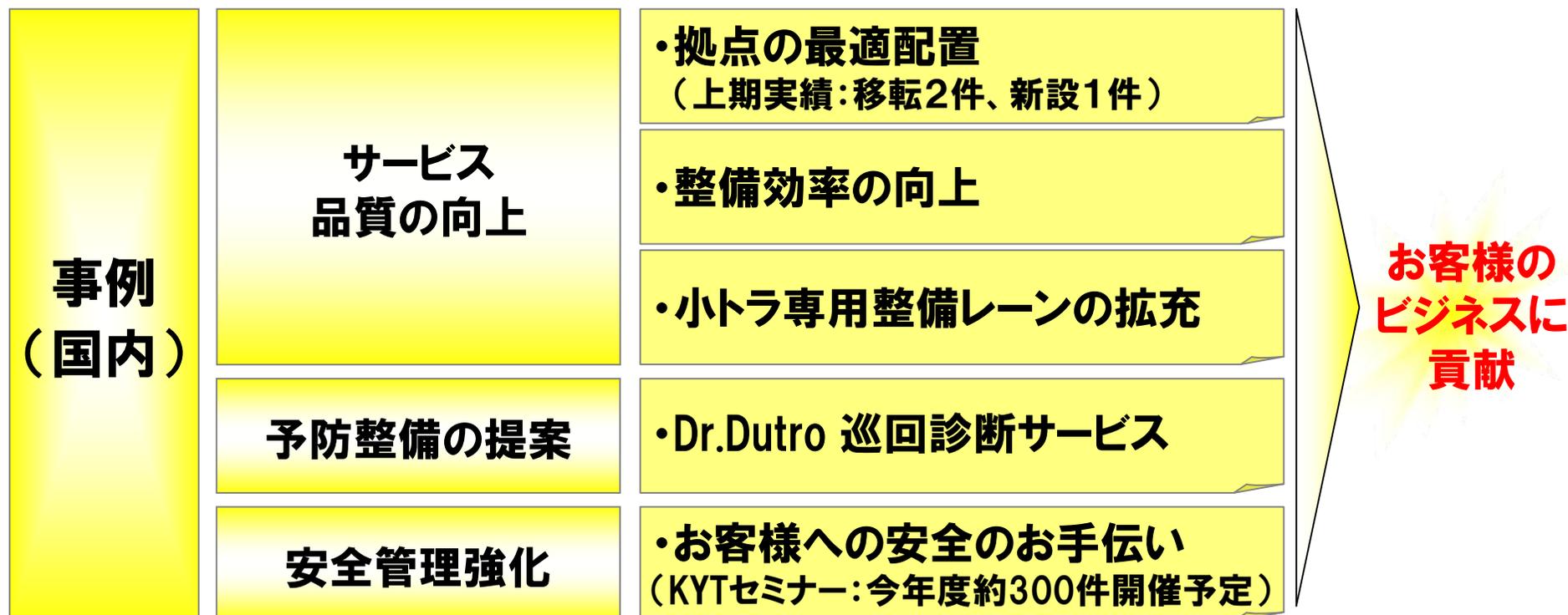
タイ・インドネシアを軸として
域内体制を強化

3. トピックス紹介④ <トータルサポート強化>

11/14



日野らしいサービスを提供するための取り組み

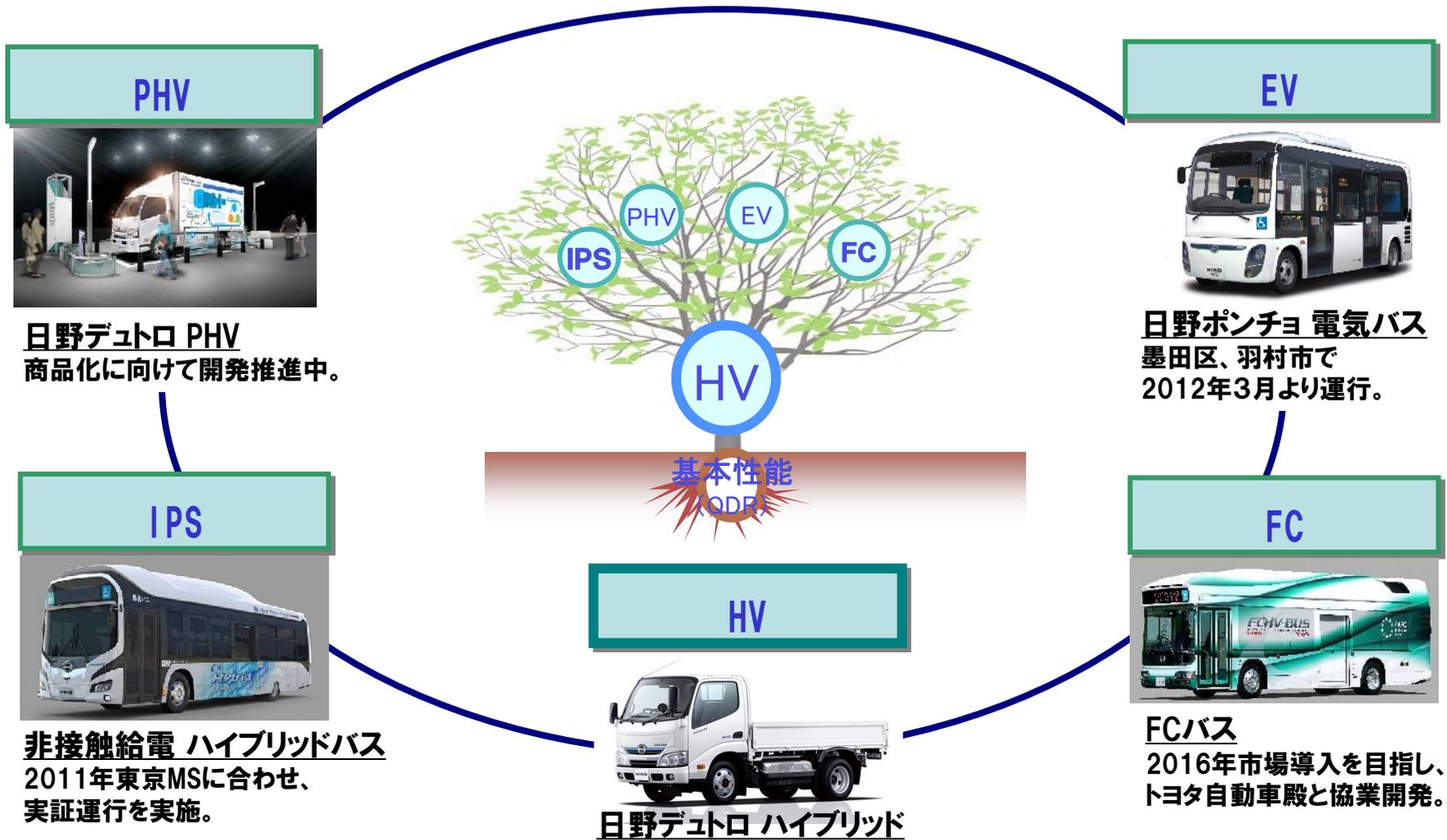


ノウハウを順次海外に横展開

3. トピックス紹介⑤ <環境技術への取り組み>



考え方： ◆高まる環境意識・ニーズに先進技術の追求で応えていく
◆HV技術を幹に次世代環境技術も実用化してゆく





【3つの逆風】

- ①世界経済の成長鈍化 ⇒商用車需要の伸びが鈍化
- ②円高の定着 ⇒価格競争力の厳しさが継続
- ③ASEANでの競争激化 ⇒グローバルメーカーも参入し大競争へ

日野の対応

構造改革と体質改善を 着実に実行・推進

- ・商品力の更なる強化：
 - 現地適格商品の拡大
- ・トータルサポート強化：
 - 日野らしいサービス展開のスピードUP
- ・グローバル生産体制の構築：
 - モジュール化によるモノづくり改革
 - 地域中核生産拠点化

より慎重な舵取り 環境変化に柔軟に対応

- ・国内外の動向注視
- ・小刻み投資
- ・柔軟な生産対応

市場開拓の強化 アフリカ

安定した
収益基盤を確立

ひとの思いをちからに。

14/14



ありがとう70周年



「HINO 夢のトラック&バス アートコンテスト」

ひとの思いをちからに。
ありがとう70周年



日野インドネシア(製造)も
30周年を迎えました



タイ日野販売も
50周年を迎えました



2012年度 第2四半期 決算詳細説明

2012年10月25日

日野自動車株式会社

専務取締役
山本章正





1. 販売の状況



グローバル販売台数

(単位:台)

		12/上	11/上	増減	増減率
地 域	日本	19,618	15,181	+4,437	+29.2%
	アジア	37,223	26,645	+10,578	+39.7%
	中南米	5,911	5,331	+580	+10.9%
	北米	4,256	2,779	+1,477	+53.1%
	欧阿	4,176	2,966	+1,210	+40.8%
	オセアニア	2,623	1,992	+631	+31.7%
	中近東	1,882	1,281	+601	+46.9%
	海外計	56,071	40,994	+15,077	+36.8%
合計		75,689	56,175	+19,514	+34.7%



国内トラック・バス市場の状況

(単位:台)

		12/上	11/上	増減	増減率
登 録	大型トラック (シェア)	5,682 (31.6%)	4,342 (34.6%)	+1,340 (▲3.0p)	+30.9%
	中型トラック (シェア)	5,183 (37.2%)	5,176 (46.2%)	+7 (▲9.0p)	+0.1%
	大中トラック 計 (シェア)	10,865 (34.0%)	9,518 (40.1%)	+1,347 (▲6.1p)	+14.2%
	小型トラック (シェア)	7,651 (20.7%)	4,852 (18.1%)	+2,799 (+2.6p)	+57.7%
	バス (シェア)	1,102 (30.0%)	811 (29.3%)	+291 (+0.7p)	+35.9%
	計 (シェア)	19,618 (27.1%)	15,181 (28.5%)	+4,437 (▲1.4p)	+29.2%
総 需 要	大型トラック	17,986	12,565	+5,421	+43.1%
	中型トラック	13,941	11,197	+2,744	+24.5%
	大中トラック 計	31,927	23,762	+8,165	+34.4%
	小型トラック	36,905	26,823	+10,082	+37.6%
	バス	3,675	2,767	+908	+32.8%
	計	72,507	53,352	+19,155	+35.9%



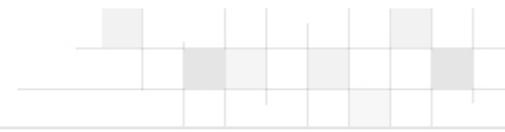
2. 連結決算の状況



連結売上台数

(単位:台)

		12/上	11/上	増減	増減率
地 域	日本	20,261	16,042	+4,219	+26.3%
	アジア	36,005	25,687	+10,318	+40.2%
	中南米	6,447	4,771	+1,676	+35.1%
	北米	5,113	2,412	+2,701	2.1倍
	欧阿	4,665	2,224	+2,441	2.1倍
	オセアニア	2,636	1,855	+781	+42.1%
	中近東	1,701	1,282	+419	+32.7%
	海外計	56,567	38,231	+18,336	+48.0%
合計		76,828	54,273	+22,555	+41.6%
海外生産用部品		3,466	1,902	+1,564	+82.2%
再計		80,294	56,175	+24,119	+42.9%



トヨタ向け車両・エンジン売上台数

(単位:台)

		12/上	11/上	増減	増減率
車両 トヨタ向け	SUV車	62,922	47,453	+15,469	+32.6%
	積載系	22,817	15,721	+7,096	+45.1%
	合計	85,739	63,174	+22,565	+35.7%

(単位:基)

		12/上	11/上	増減	増減率
エンジン	国内	6,204	7,511	▲1,307	▲17.4%
	海外	9,428	11,270	▲1,842	▲16.3%
	合計	15,632	18,781	▲3,149	▲16.8%

※エンジンは日野出荷ベース



連結損益の状況

(単位:億円)

科目	12/上	11/上	増減	増減率
売上高	7,454	5,757	+1,697	+29.5%
営業利益	(4.0%) 297	(2.6%) 149	(+1.4p) +148	+99.3%
営業外収支 持分法損益	▲11 ▲5 (3.8%)	▲18 ▲7 (2.2%)	+7 +2 (+1.6p)	— —
経常利益	281	124	+157	2.3倍
特別利益 特別損失	8 13 (3.7%)	2 66 (1.0%)	+6 ▲53 (+2.7p)	4.0倍 ▲80.3%
税引前当期純利益	276	60	+216	4.6倍
当期純利益	(2.5%) 185	(0.1%) 6	(+2.4p) +179	31.2倍

※() は、売上高利益率



連結売上高の内訳

(単位:億円)

		12/上	11/上	増減	増減率
国内	大型トラック	694	555	+139	+25.0%
	中型トラック	284	279	+5	+2.1%
	大中トラック計	978	834	+144	+17.4%
	小型トラック	279	177	+102	+57.2%
	バス	186	126	+60	+48.0%
	計	1,443	1,137	+306	+27.0%
海外	完成車	2,104	1,435	+669	+46.6%
	海外生産用部品	27	14	+13	+87.3%
	計	2,131	1,449	+682	+47.0%
トラック・バス計		3,574	2,586	+988	+38.2%
補給部品		401	381	+20	+5.3%
その他		856	870	▲14	▲1.6%
トヨタ	車両	1,825	1,371	+454	+33.1%
	海外ユニット事業	631	419	+212	+50.7%
	その他	167	130	+37	+28.2%
	計	2,623	1,920	+703	+36.6%
総売上高		7,454	5,757	+1,697	+29.5%



所在地別セグメント 売上高・営業利益

(単位:億円)

	12/上		11/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日 本	6,054	212 (3.5%)	4,804	84 (1.8%)	+26.0% +1,250	2.5倍 +128
ア ジ ア	2,047	85 (4.2%)	1,476	71 (4.8%)	+38.7% +571	+20.0% +14
その他地域	708	14 (2.0%)	421	▲6 (▲1.4%)	+68.1% +287	- +20
調 整	▲1,355	▲14	▲944	▲0	▲411	▲14
計	7,454	297 (4.0%)	5,757	149 (2.6%)	+29.5% +1,697	+99.3% +148

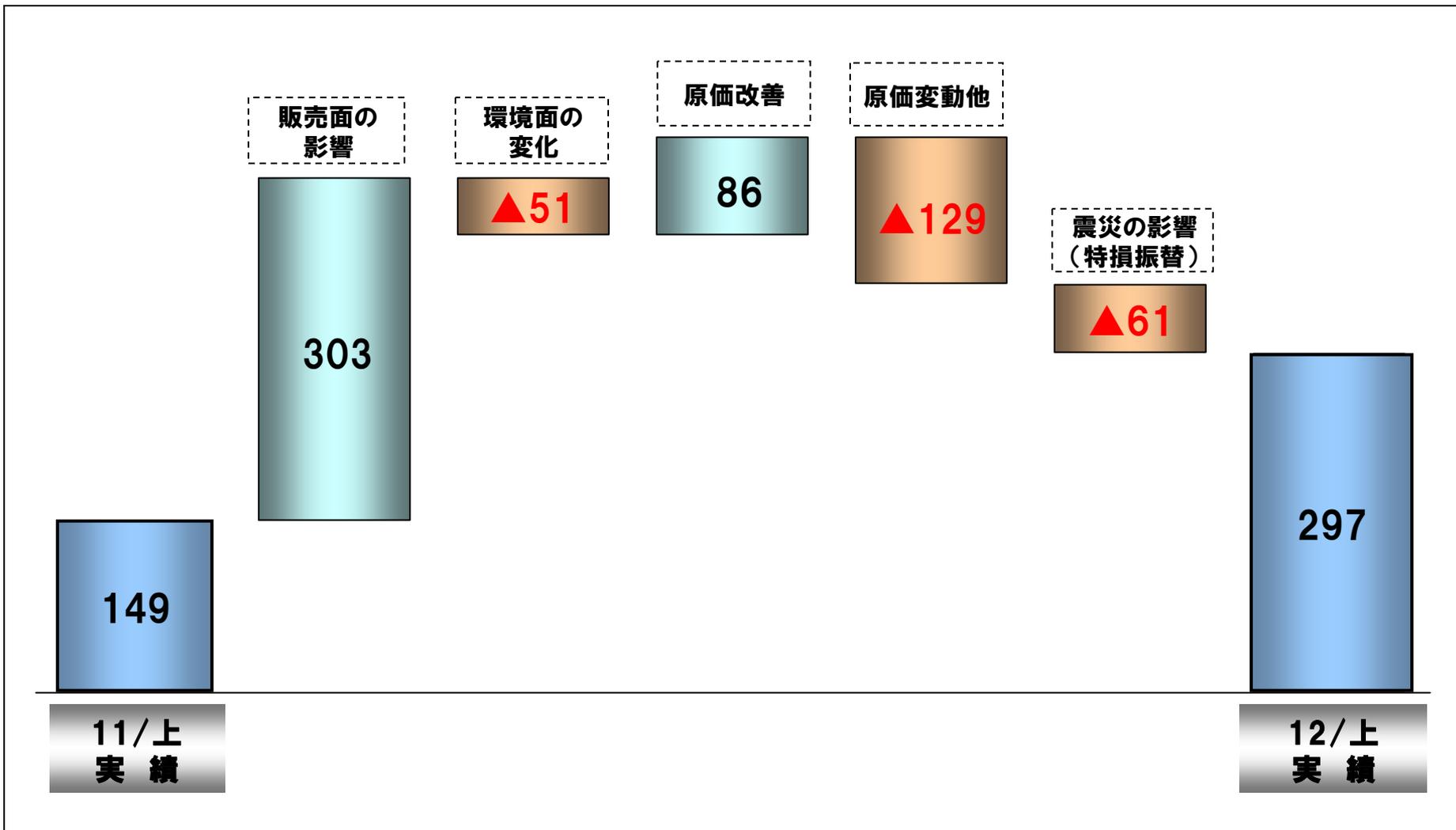
※() は、売上高営業利益率。増減欄の%は、対前年増減率。



連結営業利益の変動要因

営業利益の増 +148億円(149億円→297億円)

(単位:億円)

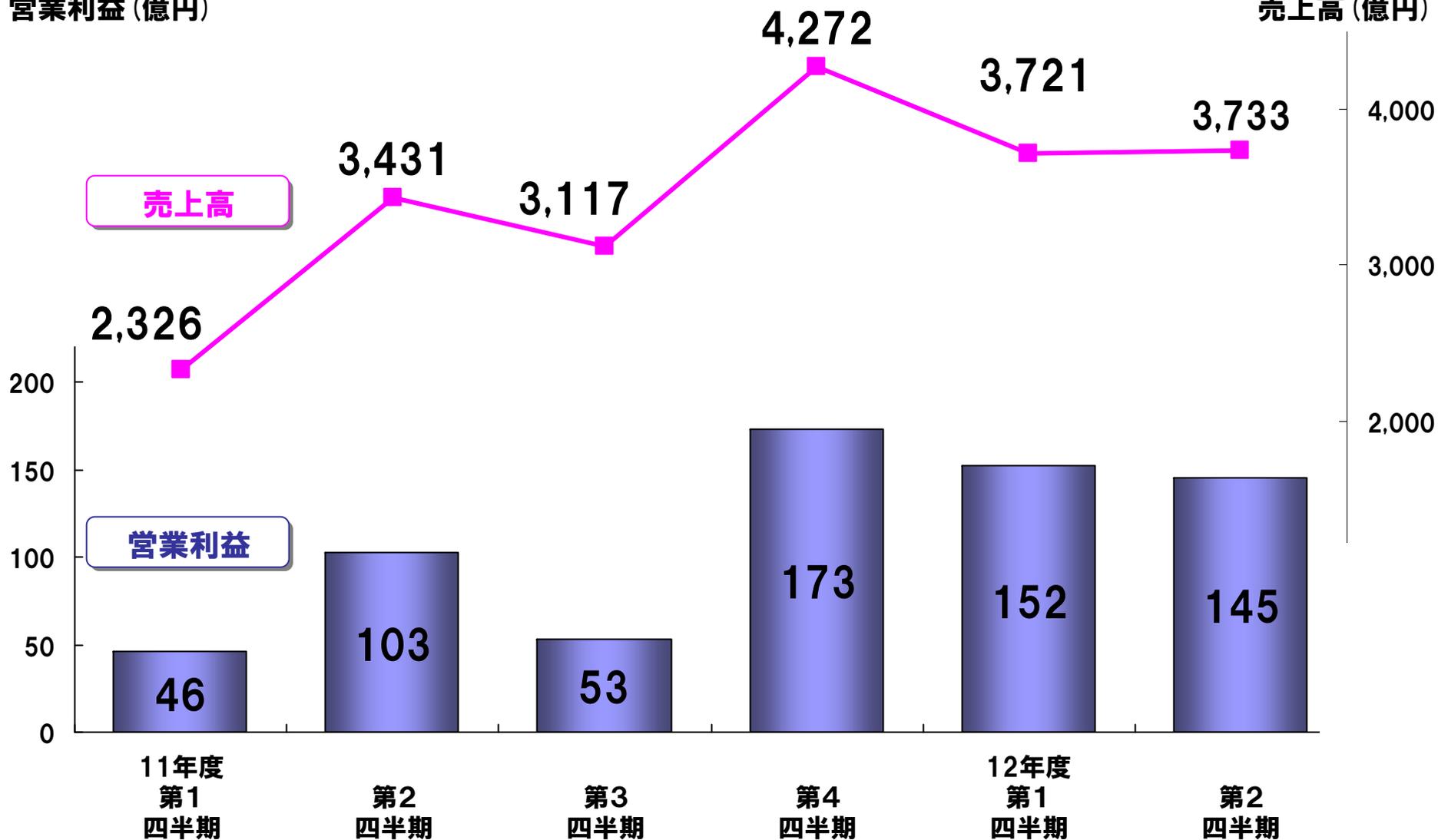




連結四半期別売上高・営業利益推移

営業利益 (億円)

売上高 (億円)





3. 12年度 販売の見通し



グローバル販売台数



(単位:千台)

	12年度 今回公表	11年度 実績	増減	増減率
日 本	40.0	36.9	+3.1	+8.4%
海 外	114.0	91.6	+22.4	+24.5%
合 計	154.0	128.5	+25.5	+19.9%

	12年度 4/26公表	増減	増減率
日 本	39.0	+1.0	+2.6%
海 外	114.0	—	—
合 計	153.0	+1.0	+0.7%

トヨタ向け(※)	185.1	153.3	+31.8	+20.8%
----------	--------------	--------------	--------------	---------------

トヨタ向け(※)	178.5	+6.6	+3.7%
----------	-------	------	-------

※インドネシア向けダイナを含む



4. 12年度 連結決算の見通し



連結損益の状況

(単位:億円)

科目	12年度 今回公表	11年度 実績	増減	増減率	12年度 4/26公表	増減	増減率
売上高	14,800	13,146	+1,654	+12.6%	14,800	—	—
営業利益	(3.6%) 530	(2.9%) 375	(+0.7p) +155	+41.2%	(3.2%) 470	(+0.4p) +60	+12.8%
経常利益	(3.4%) 500	(2.6%) 346	(+0.8p) +154	+44.6%	(3.0%) 450	(+0.4p) +50	+11.1%
当期純利益	(2.2%) 330	(1.2%) 163	(+1.0p) +167	2.0倍	(1.9%) 280	(+0.3p) +50	+17.9%

※()は、売上高利益率



連結営業利益の変動要因(対前年実績)

営業利益の増 +155億円(375億円→530億円)

(単位:億円)

